



平成28年度採択された 市民提案型協働事業を紹介します

「市民提案型協働事業」は、NPO法人やボランティア団体の皆さんなどの市民活動団体が行う市民活動を応援することを目的として実施している制度です。

平成28年度は3件の事業が採択され、さまざまな視点をもった魅力的な事業が実施されました。

★空き家を活用した高齢者のサロン事業

【団体名】宝城つどいの家

地域の団地内にある空き家を活用して、家にとじこもりがちな高齢者を対象としたサロン事業を実施しました。ストレッチ体操をはじめ脳トレやゲーム、市健康課の出前講座などを取り入れて、健康づくりと地域交流を図りました。

空き家の活用によって、家族的な環境が作られ、誰もが参加しやすいサロンとなったとともに、地域の明るい雰囲気づくりに繋がりました。



★公園環境整備をととした子どもたちへの環境教育事業



【団体名】勝負坂公園を守る会

希みが丘区内の有志のボランティアにより、勝負坂公園と三つ枝公園内の森の竹伐りを毎月1回行いました。また、1月には三つ枝公園内の森に、子どもたちと一緒に鳥の巣箱かけを行いました。現在、三つ枝公園の森の中には、子どもたち自身が取り付けした巣箱が、鳥の訪れを待っています。

この事業をとおして、地域の心地良い景観が守られるとともに、子どもたちの地域への愛着と環境に配慮する気持ちが育まれました。

★女性リーダーの発掘の育成事業★

【団体名】CORAL(コーラル)

地域で女性リーダーとして活躍するために必要な、「思いを伝える」力を養うプレゼンテーション講座を実施しました。全3回で行われ、最終回では学びの成果を生かして、実際に自分が伝えたいことを受講生全員の前でプレゼンテーションする実践型の講座となりました。

この講座は、学びを深めるだけでなく、同じ思いを持った受講生同士がつながり合う場となり、今後の女性活躍のきっかけとなる貴重な機会となりました。

